宮古市ニュースリリース

～「森・川・海と」とひとが調和する安らぎのまち～

令和８年11月９日
交流推進部観光課

宮古記者クラブ加盟社　様

「さんりくジオパークかわらばん2026 in みやこ」表彰式について

このたび、小学生の自由研究新聞「さんりくジオパークかわらばん」の表彰式を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

本事業は、子どもたちが地域の魅力について調べ、作品としてまとめることを通じて、地域への理解を深めるとともに、三陸ジオパークへの関心や親しみを高めることを目的として実施するものです。

記

１．日　時　　令和８年11月25日（水）午後４時から

２．場　所　　市民交流センター会議室２（宮町一丁目１番30号）

３．主催者　　宮古市三陸ジオパーク推進協議会、三陸ジオパーク推進協議会

４．内　容　　「さんりくジオパークかわらばん」優秀作品の表彰

担当者：観光課ジオパーク・トレイル推進係　赤沼 真知子
ＴＥＬ：６８－９０９１（内線２５１６）
ＦＡＸ：６８－９１１５

令和７年度　表彰式の様子および最優秀賞作品



たろうでしか学べないことがきっとある。



2011年3月11日 14時46分、マグニチュード9.0の大じしんは、
ぼくたちのそうぞうをはるかにこえる大つなみとなって
東日本えんがんをおそいました。
宮古市たろうもつなみでとても大きなひがいをうけました。
あの日からたろうは、どう歩み、どうかわっていったのか…。
ぼくは、たろうの5つの場所を見て感じて、学びます。

つなみとうたつてん

たろうぎょきょうのうしろの岩へきには、
つなみの高さをしめすプレートが
せっちされています。
2011年の東日本大しんさいによる
つなみの高さは17.3メートル。
ぼくは、つなみがそうぞうよりもずっと
高くておどろきました。





さいがいしりょうでんしょうかん

つなみさいがいから学んだ
たくさんのことをわすれることなく、
これからのぼうさいに活かして
いくために大切なしりょうやえいぞう、
でんじばつなどを見ることができます。

たろうかんこうホテル

つなみでたてものの4かいまで
水がきて、1かいと2かいは、つなみに
完全にはかいされてしまいました。
つなみのおそろしさをつたえるために
そのままのじょうたいでほぞんされています。



たろうのぼうちょうてい

たろうをかこむぼうちょうていは、2433メートル
高さは10メートルもあって、「ばんりのちょうじょう」と
よばれていました。でも東日本大しんさいによる
つなみは、このたかさ10メートルのぼうちょうていを
こえて、たろうのまちをおそいました。





たろうのつなみ石

3月11日の大つなみにより、
30メートル先の場所まで
運ばれてきたとされる岩がある。
おもさが200トンいじょうある岩をも
動かしたつなみのおそろしさ、いりょくを
あらためて感じさせられます。















タイトル：たろうで見る、感じる、学びとる。

調べた日（例：2025年8月23日）：2025年8月23日

調べた場所（例：○○市△△町××）：宮古市 田ろう

氏名：久保尻 隼翔（くぼじり しょうと）

学校名：宮古市立山奇山小 学校　学年：3年生

作者の顔がわかる写真

さんりく ジオパーク かわらばん

三陸ジオパーク Sanriku Geopark